

車種別取付資料

BOX No. 640624

車両情報

マツダ マツダ6

GJ系

1/4ページ

令和2年12月～

①全車アドバンスキーレスエントリー付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

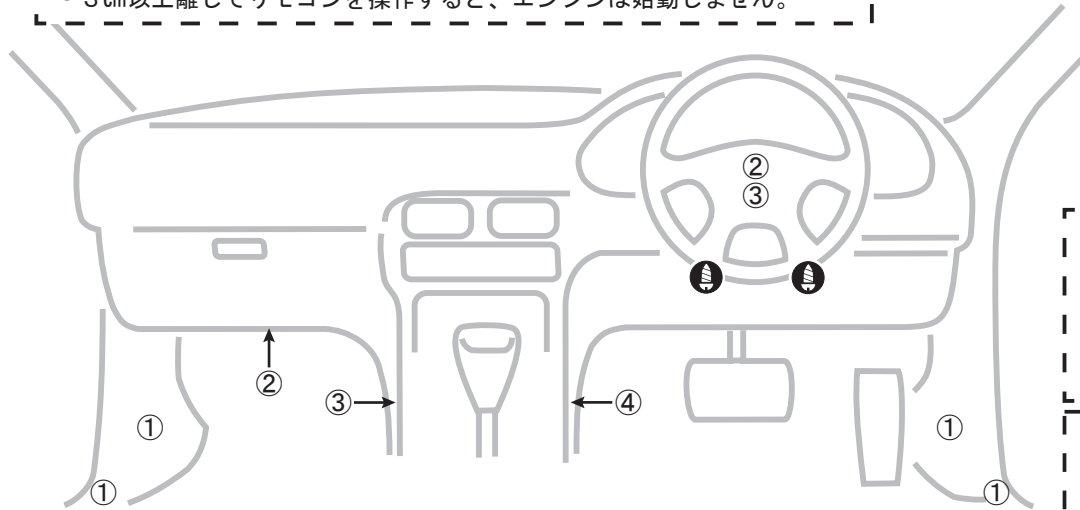
①各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B(商品コード:ESL55)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:M201K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/4ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

重要!

シリアル No. BR0031701以降の製品を必ず使用してください。
シリアル No. BR0031700以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。



① 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

- ・車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

① 注意事項

- エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けて、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず重ねた状態で操作してください。重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

① カバー類の取り外し方 (運転席側)

- ①右サイドステップのカバーとサイドカバーを外す。
- ②コラムカバー(上側)のツメのかん合を外す。…ステアリングを手前側の最下まで下げてから、カバー左右のレバー付近を親指で押しながら手前側から順番にコラムカバー(下側)とのツメのかん合を外す。
- ③コラムカバー(下側)を外す。…下側のネジ(2本)を外してから、カバーを左右に動かしてレバーのツメのかん合を外す。その後、ステアリング(チルト)のレバーを最下まで下げ固定してから、カバーを手前側に引いて奥下側のガイドを外しながらカバーを外す。
- ④右側センター下側のカバーを外す。…手前側のツメを外してから、カバーを手前に引いて外す。

① カバー類の取り外し方 (助手席側)

- ①左サイドステップのカバーとサイドカバーを外す。
- ②アンダーカバーを外す。
- ③左側センター下側のカバーを外す。…手前側のツメを外してから、カバーを手前に引いて外す。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 640624

車両情報

マツダ マツダ6

GJ系

2/4ページ

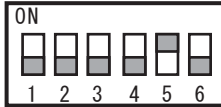
令和2年12月～

❗全車アドバンストキーレスエントリー付き

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、5番のみONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブッ	ブブッ	ブブッ	ブブッ	ピピーッ	ブブッ

❗専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと3/4ページを参照してください。

初期設定

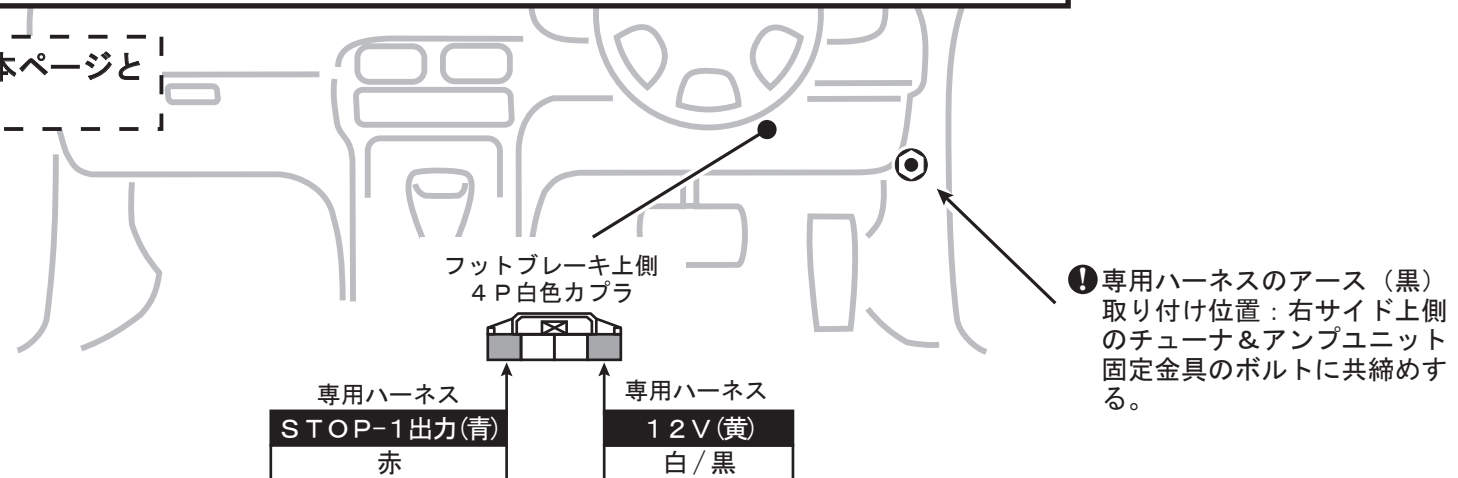
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



❗専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: 右サイド上側のチューナ&アンプユニット固定金具のボルトに共締めする。

❗通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス

M201S

❗取り付け方法

- ※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。
- ①黄色/青色(本ページ参照) 橙色/白色/緑色/茶色/赤色(3/4ページ参照)の7本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
 - ②アース(黒色)を、指定位置に固定する。
 - ③12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 640624

車両情報

マツダ マツダ6

GJ系

3/4ページ

令和2年12月～

❶ 全車アドバンストキーレスエントリー付き

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと2/4ページを参照してください。

❷ CN2ハーネスの各配線の取り付けは4/4ページを参照してください。

サイドカバー内
LFコントロールユニット
24P白色カプラ

専用ハーネス
LF (赤)
若葉

コラム下側の
スタート・ストップユニット
左側の32P白色カプラ

コラム下側の
スタート・ストップユニット
右側の24P白色カプラ

専用ハーネス
SSW2 (茶)
赤

専用ハーネス
IG1入力 (橙)
紫

専用ハーネス
ST入力 (白)
白

専用ハーネス
SSW1 (緑)
若葉

❶ IG ON時：0V、
始動後：12V

❶ 通常時：12V、
PSを押した時：0V

❶ 通常時：12V、
PSを押した時：0V

❶ SSW2の接続について
必ず図の指定の位置に接続してください。
カプラのツメ側列の赤色線には絶対に接続を
しないように注意してください。(車両側の
スタート・ストップユニットが壊れるため)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 640624

車両情報

マツダ マツダ6

GJ系

4/4ページ

令和2年12月～

❶ 全車アドバンストキーレスエントリー付き

❶ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❶ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ(商品コード:EP171)を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

- ・ドア検出線(紫)はありません。(接続作業が困難なため)

❶ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

サイドカバー内
L Fコントロールユニット
24P白色カプラ



オートアンロック(桃)
空色



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

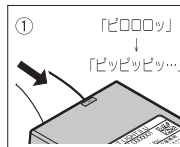
1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

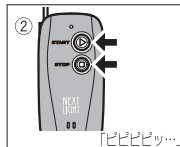
2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

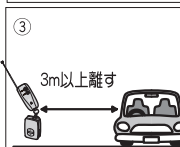


YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

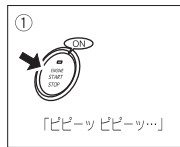


- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？



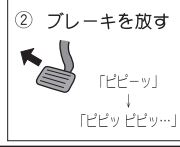
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

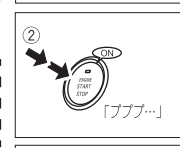


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

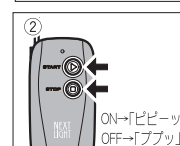


YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

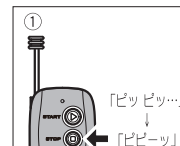


例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

